

御成門

【夢】【志】【誇り】を育む学校

学園だより 7月号
令和7年6月30日
港区立御成門学園
校長 阿部俊幸

シンガポールの風に吹かれて

校長 阿部 俊幸

6月9日(月)～13日(金)で、シンガポールでの修学旅行に行ってきました。気温、湿度が高い環境でしたが、MinatoSchool の生徒4名も含めて参加者全員が体調を崩すことなく、全行程に参加できたことをとても嬉しく思います。私は、事前の学年集会の場で3つのことを生徒達に伝えました。1点目は、「今年度になり更に努力し成長している姿がよく見られます。そんな皆さんと一緒に5日間を過ごせることを幸せに思います。」です。2点目は、「気候、言語、文化など、日本での生活と違いがあります。違いを受け入れる広い心を持ち、意欲的に体験してほしい。」です。3点目は、「ホテル、空港や飛行機内などのフォーマルな場所で、その場に応じた振る舞いをしてほしい。」です。修学旅行期間をとおして、よく考え適切に行動する姿がたくさん見られました。日々成長している9年生の姿を嬉しく感じ、心身とも一歩ずつ大人になっていく様子が間近で見られることを幸せに思います。

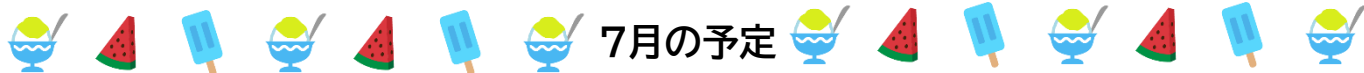
シンガポールについて調べてみると、

- 東京 23 区よりやや広い土地の 600 万人弱が居住し、人口密度が世界第2位である。
- 中華系、マレー系、インド系、その他アジア系、ヨーロッパ系の民族もいる多民族社会で、それぞれが独自の言語、宗教、文化をもっている。大統領選挙においても、多い民族である中華系、マレー系、インド系が交代で担う制度を取り入れている。
- 政府は多文化主義を支持し、民族間の共存と相互尊重を重視している。
- 国旗は赤と白の水平二色旗で、赤は様々な民族で構成された国民の友好と平等を、白は純粋性を表現していて、赤い部分の左にある5つの星は5つの理想(民主、平和、進歩、平等、公正)を表し、三日月は5つの星が示す理想に向かって進むことを意味している。

とのことを知りました。

日本の未来を担う子供達にとって、「どんな国にしていくべきか」を考える上でとても参考になると感じました。今回の3泊5日の期間で見聞きしたこと、感じたことや考えたことが、子ども達の将来につながっていくことを期待しています。

また今年は、1965 年 8 月 9 日にマレーシアから独立してちょうど 60 年となる節目の年であることから、建国記念を祝う催しが様々企画されていて、その掲示物も多く見ました。日本に目を向けてみると、今年は、戦後 80 年の年であり、また港区平和都市宣言 40 周年の年でもあります。残念ながら現在は、世界中から紛争や戦争のニュースが毎日のように聞く状況にあります。子ども達が大人になった時に、平和な社会が少しでも広がっていることを願い、大人として平和な社会の担い手になっていることを期待しています。



		1～6年	7～9年生
1	火	全校朝会 (B 時程)	
2	水	安全指導	区教研 B(4時間授業)④カット45分授業
3	木	算数タイム 縦割り班活動 委員会活動	
4	金	児童集会 (B 時程)	専門委員会 45分授業
7	月	読書タイム (B 時程) 個人面談①	全校朝礼・安全指導
8	火	全校朝会 (B 時程) 個人面談②	職場体験(8)
9	水	学習タイム (B 時程) 個人面談③ 利島小交流(5)	職場体験(8)
10	木	算数タイム (B 時程) 個人面談④ ニッセイ劇場(3)	職場体験(8)
11	金	環境タイム (B 時程) 個人面談⑤ 避難訓練	
14	月	読書タイム(読み聞かせ) (B 時程) 複線型授業 CHALLENGEDAY 個人面談⑥	生徒朝礼 ⑥薬物乱用防止教室
15	火	全校朝会 (B 時程) 個人面談⑦	複線型授業 CHALLENGEDAY
16	水	音楽朝会 補習タイム	⑤情報モラル講習会
17	木	算数タイム クラブ セーフティ教室	給食終
18	金	終業式 給食終 午前授業(全)	終業式 避難訓練(集団下校確認)
21	月	海の日 夏季休業日(始)	
22	火	夏季水泳・夏季補習(始)	三者面談(始) 夏季学習教室(始)
23	水		
24	木		夏季学習教室(終)
25	金		
28	月		
29	火	夏季水泳・夏季補習(終)	三者面談(終)
30	水		
31	木		



小学校 夏季水泳・夏季補習について

前期(7月22日～29日)に、夏季水泳と4～6年生希望者対象の夏季補習を行います。また、後期(8月25日～28日)に、4～6年生向けの夏季水泳教室を実施します。

学年割当や時程、申込については、後日お知らせします。

中学校 夏季補習については、後日お知らせします。

小学校 7月の生活指導目標

暑さに負けず生活しよう

7月、本格的な夏を迎えます。外遊びの前に水を飲むことや、校帽を被ることを呼びかけています。また、登下校時の水分補給は、周囲の状況を確認、立ち止まって水筒の飲み物を飲むことを指導しています。

(生活指導主任)

中学校 7月の生活指導目標

生活にけじめをつけよう

7月の後半からは夏休みを迎えます。楽しみにしている人が多い反面、しっかりと意識がなければ生活リズムが乱れると思います。「生活リズムを崩さずにどれだけ夏休みを楽しめるか」を目標にしながら、充実した夏休みを過ごしてください。

(生活指導主任)

小学校運動会

6月5日(木) 児童鑑賞日 6月7日(土) 保護者鑑賞日

当日は晴天に恵まれ、まさに運動会日和の一日となりました。日差しの中にも爽やかな風が吹き抜け、子どもたちはこれまでの練習の成果を存分に発揮して、元気いっぱいに競技に取り組んでいました。

児童鑑賞日には、赤組・白組それぞれが一生懸命に応援し合い、競技だけでなく応援の姿にも子どもたちの成長と団結力を感じることができました。また、それぞれの表現を見合い、次の学年への期待を膨らませていました。

児童鑑賞日・保護者鑑賞日の両日、運営を支えてくれた6年生の係の児童たちは、責任をもって役割を果たし、下級生のお手本となる素晴らしい姿を見せてくれました。

保護者の皆様も暑い中、ご参観いただきありがとうございました。思い出に残る運動会を無事に開催することができました。温かいご声援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

(体育的行事委員会)



特別支援教室の通級及びスペシャルニーズアシスタントの配置(令和7年度3学期)の申込みについて

通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うスペシャルニーズアシスタント(元の学習支援員)を配置しているところです。現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、昨年度までの学習支援員の配置を希望される保護者の方は、7月16日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター(小学校:川野、中学校:油井)、または副校長にご相談ください。

ことばときこえの教室について

「ことばときこえの教室」は、区に唯一設置されている「ことば」と「きこえ」に関する通級指導学級です。週1回程度、45～90分間を基本として、個に応じた指導を行います。教室の詳細については、学校のHPをご覧ください。また、相談は随時行っていますので、お問い合わせください。

◆問い合わせ先

ことばときこえの教室 電話 03-3431-4308(教室直通)

【6月2日（月）】第50回 運動会

5月31日（土）が雨天で順延となり、この日の実施となりました。順延したにもかかわらず、生徒たちは一生懸命に取り組み、第50回の節目にふさわしい充実した運動会になりました。



生徒たちが入場し、生徒会役員の開会宣言で運動会が開会しました。開会式では校長あいさつ、PTA会長のお話の後、生徒実行委員長、演技上の注意、各学年代表生徒による選手宣誓が行われ、競技が開始されました。



最初の競技は、生徒実行委員会が考えた「実行委員種目」です。最初に「綱くぐり」、次の「ボールを運んでドリブル」は指定されたボールをドリブルしてボールを運び、バケツにシュート！「メディシンボール運び」は重さ20kgの重たいボールを運び、最後は「借り人競争」でお題の人を呼んで、台車に乗せてゴールするというユニークな競技でした。続いて各学年の「ダブルダッチ」、学年別対抗「全員リレー」と「綱引き」「各学年種目」と続けました。学年種目は、7年生「玉入れ」、8年生「台風の日」、9年生「斜方投射」で競い合いました。午前の部の最後は学級対抗選抜リレーで、迫力のある走りで見ている人たちを魅了しました。



午後はダンスコンテストで、7年から9年の縦割り学級で連合を組み、ダンス実行委員が中心となって練習してきたダンスを披露しました。2分以上2分30秒以内という短い時間の中でしたが、各連合とも工夫を凝らし、見ごたえのあるダンスコンテストになりました。



成績は、7年優勝2組、8年優勝2組、9年優勝3組、ダンスコンテストは優勝2組連合でした。平日の開催にもかかわらず、多くのご来賓・保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございます。

【6月9日（月）～13日（金）】海外修学旅行（9年）

9年生が6月9日（月）より11日（金）までの3泊5日で、シンガポールに修学旅行に行ってきました。

第1日：9日（月）

朝6時に学校に集合し、バスで羽田空港に向かいました。羽田空港から約7時間のフライトの後、シンガポール・チャンギ空港に到着しました。入国審査等を受けて、バスでチェンシーの夕食場所に行き、夕食後宿泊先のホテルに向かいました。

第2日：10日（火）

学級ごとに時間差でアジアマーケットカフェにて朝食をとり、イングリッシュチャレンジプログラムを開始しました。このプログラムは、4人前後の班で、現地の学生と共にシンガポール市内をほぼ一日かけて散策して得点を競うものです。プログラム終了後にマーライオン公園で記念写真を撮ったのちホテルに戻りました。



第3日：11日（水）

前日同様に学級ごとに朝食をとった後、バスでセントーサ島に渡り、ガイドの方と共に島内トレイルを行いました。ガイドの方の説明を聞いたり展示館の見学をしたりしました。お昼前にケーブルカーでユニバーサルスタジオシンガポール（USS）に行きました。USSでは班ごとに昼食をとったりアトラクションで楽しんだりしました。

第4日：12日（木）

朝食後、シンガポール動物園、シンガポール国立大学、ワンノース地区スタートアップ視察の3つのコースに分かれてレクチャーを受けたり大学生との意見交換をしたりしました。午後はガーデンズバイザベイにて、現地学生と探求型フィールドワークを行いました。

夕食をとった後、シンガポール・チャンギ空港に行き出国審査等を受けて搭乗、深夜の便でシンガポールをあとにしました。

第5日：13日（金）

ほぼ予定通りの時刻に羽田空港に到着し、入国審査等を受けた後、バスで8時30分頃に御成門中学校に戻りました。

今回の修学旅行のスローガンは「U海を越えて S最初で最後のS 最高な修学旅行にしよう」を掲げていましたが、大きな事故やトラブルもなく、生徒一人ひとりが成長した大変有意義な行事となりました。

